

コガネムシ類成虫のライトトラップ誘殺

福島県果樹試験場病理昆虫部
平成16年度試験研究成績書

1 部門名

果樹－モモ－病虫害防除
分類コード 04-02-23000000

2 担当者

荒川昭弘・阿部憲義

3 要 旨

モモの果実を食害するコガネムシ類の成虫誘殺用ライトトラップへの誘殺状況をモニタリングするとともに、周辺部での被害状況を調査し、被害軽減効果について検討した。

- (1) 伊達郡桑折町では阿武隈川河畔に電撃殺虫灯を250m間隔で20機設置しており、コガネムシ類とくにドウガネブイブイ成虫羽化時期に点灯している。その内の2機に捕虫用のトラップを設置し、6月30日から9月2日までほぼ7日間隔で、ライトに飛来した個体を水盤中に集めて調査した。
- (2) その結果、コガネムシ類は6月30日から8月11日まで多数誘殺され、その後は減少した。調査期間中の誘殺数は2機合計で、ドウガネブイブイ雄1602頭、同雌1646頭、ヒメコガネ雄530頭、同雌1256頭であった。
- (3) トラップから100m以内のほ場で、コガネムシ類による被害果数を調査した結果、7月7日および14日には被害が見られず、22日に誘殺灯近くの1ほ場で2%、100m以内1ほ場で1.2%、未設置の4ほ場ではそれぞれ2%、1.6%、0.4%の被害果であった。
- (4) 以上のことから、ライトトラップの設置により加害種のコガネムシ類を多数誘殺でき、被害も軽減できると考えられた。

4 その他の資料等

なし